

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.10 2019年10月20日(月)

愛知1000名パレード実施(BIGフェス前夜祭) 埼玉講演で学び被災地支援金も取り組む

9月に入ってから私学助成運動は、学習運動の取り組みを経て、外へ打って出る時期になってきています。台風を押して、岩手県では10/14に私学フェスティバルが開催されました(詳細は後日)。北海道でも9月中旬に高校生が中心となって札幌でパレードと街頭宣伝による私学フェスティバルが行われています。愛知では、すでに県内38カ所で開催されるオータムフェスがスタートしています。その結節点となる11/3のBIGフェスティバルの前夜祭が10/20に開催されました。

高校生街頭で募金活動

名古屋 台風19号の被災地支援

高校生による台風19号の被災地支援の募金活動が二十日、名古屋市内各地で行われた。平和学習や学費問題などをテーマに県内の高校生が議論する「2019ビッグフェスティバル前夜祭」の企画の一つとして実施され、県内の高校生が街頭に立った。

同前夜祭は、十一月三日に長久手市の愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で開かれる高校生の祭典「ビッグフェスティバル」

の事前企画。生徒らは募金箱を手に「温かいご理解とご協力をお願いします」などと呼び掛け、寄付を募った。名古屋市のNPO法人「被災者応援 愛知ボランティアセンター」を通じて被災地に届ける。

募金活動前には同市中区の名古屋商工会議所ホールで高校生約三百五十人がテーマごとに意見交換した。募金活動後は私学無償化の実現などを求め、高校生約千人が東別院から白川公園

道を行き交う人たちに向け、募金活動する生徒ら。名古屋市中区の矢場町交差点で



までの約二キロを行進した。(角雄記)

2019年10月21日 中日新聞 朝刊